

### 2022年度プログラム履修生

### 募集

#### 【プログラムについて】

本プログラムは、日本がリードする人類共通の新課題「高齢社会問題」における、基盤的総合知の習得と、最前線でのフィールド体験を通して、自らの専門領域研究が、どのように高齢社会の諸課題と接続し得るのかを理解し、自らの研究の社会対応力の強化を図ることを目的としています。このため、直接に高齢者を研究対象とする方に限らず、高齢社会の何らかの課題に高い関心を持ち、その解決に貢献する研究に取り組む方を、幅広く募集します。

#### 【募集の対象】

(募集人数10名)

- ・修士1年：2022年4月入学者、2022年10月入学者
- ・(4年制・3年制博士課程の場合※) 博士1年：2022年4月入学者、2022年10月入学者
- ・ただし、下記に示すプログラム参画専攻に在学し、かつ博士課程進学を決意している方

【工学系研究科】全専攻【人文社会系研究科】社会文化研究専攻、【教育学研究科】総合教育学専攻、学校教育高度化専攻、【法学政治学研究科】綜合法政専攻、【総合文化研究科】広域科学専攻、【農学生命科学研究科】生産・環境生物学専攻、応用生命化学専攻、水圏生物学専攻、農業・資源経済学専攻、生物・環境工学専攻、応用動物科学専攻、【医学系研究科】国際保健学専攻、健康科学・看護学専攻、【新領域創成科学研究科】人間環境学専攻、社会文化環境学専攻、国際協力学専攻、【情報理工学系研究科】知能機械情報学専攻、【学際情報学府】学際情報学専攻

※先端学際工学専攻、獣医学専攻、社会医学専攻、生殖・発達・加齢医学専攻、外科学専攻は博士課程のみ。

#### 【プログラム内容】

(修了単位) 必修科目3単位(通論2単位、演習1単位)、選択必修科目4単位(各専攻から提供される高齢社会横断科目群より選択)の合計7単位

(経済的支援) 卓越RA：(修士1年度末のQEを経て) 修士2年次より博士課程まで月額18万円支給

#### 【募集スケジュール】

8月3日(水)16:00-17:00	募集説明会@Zoom
9月12日(月)~9月26日(月)17:00	申請書類受付期間
9月28日(水),29日(木),30日(金)am	面接
10月1日(土)11:00	合格発表

※募集説明会のZoom参加者はその場で質疑に参加できます。なお、募集説明会のZoomの記録は、HPで随時見られるようにする予定です。

#### 【募集要項・応募書類・問い合わせ先】

- 募集要項・応募書類は、GLAFSホームページ<http://www.glafs.u-tokyo.ac.jp/>
- お問い合わせ：GLAFS事務局 [info@glafs.u-tokyo.ac.jp](mailto:info@glafs.u-tokyo.ac.jp)

ホームページ→

